

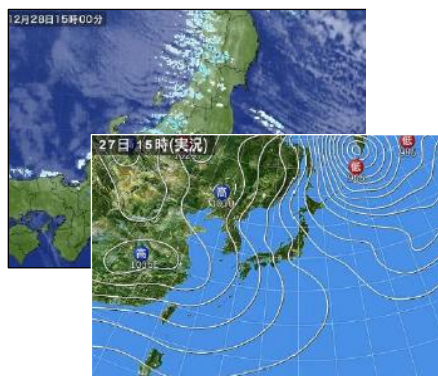
41 事象を情報とその結び付きの視点から捉えようとする。

校種（学年）		小学校第 1 学年・第 2 学年		小学校第 3 学年・第 4 学年		小学校第 5 学年・第 6 学年	教科等	理科
	○	中学校		高等学校		特別支援学校		
資質・能力		A 知識及び技能			想定される学習内容		基本的な操作等	
		B 思考力・判断力・表現力等				○	問題解決・探究における情報活用	
		C 学びに向かう力・人間性等				○	プログラミング	
	○					情報モラル・情報セキュリティ		

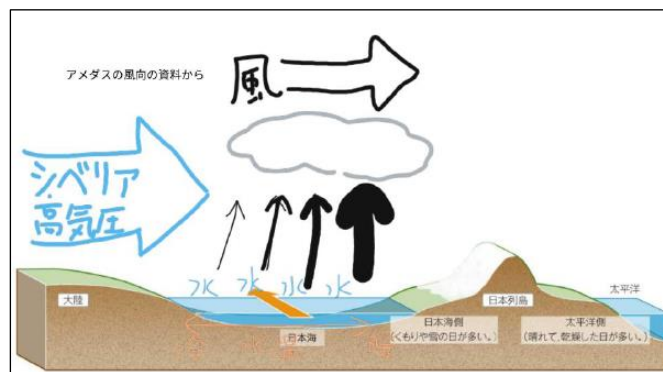
【授業の概要】

「冬に日本海に大雪が降る」という事象に対して、その要因を、①実況天気、②気象衛星画像（日本周辺）、③気象衛星画像（東北）、④天気図、⑤雨雲レーダー、⑥アメダス（積雪深）、⑦アメダス（風向・風速）、⑧日本海の海水温、という8つの要素が示す情報と結び付けて考えることができました。

生徒は課題を解決するために、必要を取捨選択したり、情報を結び付けたりしながら、自分なりの考えをまとめました。今回、8つのデータは指導者が準備しましたが、最終的には、自分で収集した情報をもとに、事象と結び付けて考えられる姿を目指します。



<要因となる8つの要素>



<事象と情報とを結びつけて導き出した、生徒の考え>

